

1960年8月10日創立

2013~2014年度



第54代会長 出口敬純
第54代幹事 横山 貢

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915
メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2014年6月12日(木) 第2629回例会 天候:晴れ 司会:古知屋光洋副幹事 No. 45

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱 「我等の生業」「覇気あれ我がクラブ」 ◇ガバナー補佐退任挨拶 加藤盛久様
- ◇会長挨拶 ◇幹事報告 ◇卓話 「醤油の歴史と濱口儀兵衛(後に梧陵)の生涯」
- ゲストスピーカー 芦川和宏様 (ヤマサ醤油(株)東京支店業務用2課長)

◎ゲスト・ビジター紹介

芦川和宏様(ゲストスピーカー・ヤマサ醤油(株)東京支店業務用2課長) 加藤盛久様(ガバナー補佐・茅ヶ崎湘南RC) 吉田大亮様(ガバナー補佐幹事・茅ヶ崎湘南RC)

◎幹事報告

◇ガバナー補佐より 第12回最終会長・幹事会開催の通知 ・6/18(水) 18:30~ ・アップル
◇藤沢北RCより 現例会場(グランドホテル湘南)閉鎖に伴い例会場変更の通知 (7/4(金)例会より)

新例会場・・・湘南クリスタルホテル 〒251-0055 藤沢市南藤沢14-1 電話 0466-28-2111

例会日・・・金曜日(変更なし) 点鐘時間・・・12:30 (変更なし)

◇ガバナー月信 No.12 ◇タウンニュース

◎例会変更

☆寒川 6/30(月) 18:00点鐘 ビジター費: 6,000円 (例会後、新会員歓迎会)

7/14(月) 18:00点鐘 なんだき牧場
ビジター費:6,000円 (直前会長幹事慰労会)

◎会報 着 綾瀬

◎委員会報告

加藤会員[地区大会実行委員長]:
例会後の委員会開催告知。シドニー世界大会報告。次年度サンパウロ世界大会への誘い。



左) ガバナー補佐退任挨拶の加藤盛久第4グループガバナー補佐 右) 会長代理の小林副会長

R 俳句 (六月一二日)

突然の晴にとまどふ蝸牛
息とめてシャッター落とす薔薇の花
白波の静けき彼方夏初島
夏草を食みつつ牛の群れみたる
花莫塵や三味の音狂ふ梅雨の風
時の日や朝夕親子すずめ来て
山奥のそのまた奥の鯉のぼり
地境に一本残る桐の花
縁起よき夏つばめはや来てをりぬ
のっそりと蹲踞の辺をがまがえる 藁
酒匂川四囲の里山夏兆す
目まどひを払ひつ門の立ち話
初夏や路面電車の鉄臼ふ
六月の夢されきれの眠りかな

平井しげる
中山富貴子
池上 玉章
石井 作
角田とし子
小澤 留峰
清水けん一

◎出席報告 大箭剛久会員

| 日時 | 回 | 現会員 | 計算会員 | 出席 | MU済 | 欠席 | 暫定出席率 | 修正出席率 |
|------|------|-----|------|----|-----|----|--------|--------|
| 6/12 | 2629 | 38 | 37 | 31 | 3 | 3 | 91.89% | |
| 5/29 | 2627 | 38 | 32+1 | 25 | 2+2 | 4 | 81.82% | 87.88% |

スマイル報告 中山富貴子会員

第4グループガバナー補佐・加藤盛久様&同補佐幹事・吉田大亮様(茅ヶ崎湘南RC) 6月末をもってガバナー補佐の任を解かれます。1年間お世話になりました。大任のあいさつに伺わせていただきました。

平井 茂君 6月12日は小生八十才の誕生日です。今日まで生かされてきたことに感謝をして。ゲストスピーカーの芦川さん、よくおでかけ下さいました。

小林亨君(会長代理)&横山貢君 茅ヶ崎湘南RCガバナー補佐・加藤盛久様、ガバナー補佐幹事・吉田大亮様ようこそ。ヤマサ醤油(株)東京支店業務用2課長・芦川和宏様ようこそ。本日卓話宜しく願います。

池上 實君 ゲストスピーカーの芦川様、空気に触れない、ずっと美味しいお土産を頂き、ありがとうございます。その上の特選卓話を楽しみにしております。

加藤 寛君 無事世界大会より帰りました。楽しい旅でした。

田中賢三君 ヤマサ醤油芦川様、本日のスピーチ楽しみです。加藤ガバナー補佐、一年間たいへんお世話になりました。吉田さん御苦労様でした。

伊藤留治君 芦川さん、スピーチ楽しみです。茅ヶ崎湘南RCの加藤様・吉田様、一年間お世話になりました。

和田幸男君 ゲストスピーカーの芦川様、よろしく願い致します。加藤ガバナー補佐、吉田補佐幹事ようこそ。1年間お疲れ様でした。

大森久巳男君 ガバナー補佐・加藤盛久様、ガバナー補佐幹事・吉田大亮様ようこそいらっしゃいました。ゲストスピーカー・ヤマサ醤油芦川和宏様、卓話楽しみです。宜しく願い致します。

吉田恵子君 世界大会出席の皆様おつかれ様でした。芦川様ようこそ。卓話楽しみにしております。

水嶋 聡君 皆様に幸有れ!

西山国男君 芦川和宏様、卓話宜しく願います。加藤ガバナー補佐、吉田ガバナー補佐幹事、いらっしゃいませ。

棕梨晴喜君 加藤様・吉田様ようこそいらっしゃいました。又ヤマサ醤油の芦川様、卓話よろしく願います。

下里洋一君 加藤ガバナー補佐、吉田ガバナー補佐幹事、一年間おつかれさまでした。ゲストスピーカーの芦川様、卓話をよろしく願います。

程島利通君 加藤盛久ガバナー補佐、今年度はご苦労様でした。今後是非ご活躍を。

大木 暁君 ゲストスピーカーの芦川様、卓話楽しみにしております。よろしく願います。

山口利通君 加藤ガバナー補佐、吉田ガバナー補佐幹事、一年間ご苦労様でした。

清水賢一君 ゲストスピーカー芦川様、卓話よろしく願います。加藤ガバナー補佐、1年間ごくろうさまでした。

澤邑重夫君 芦川様ようこそ。本日はよろしく願います。加藤ガバナー補佐、吉田ガバナー補佐幹事、1年間おつかれさまでした。これからもよろしく願います。

杉本行廣君 ゲストスピーカー芦川様、本日は遠路お運びいただき、貴重な史実をご披露下さりありがとうございます。加藤・吉田ご両人お疲れ様でした。

[本日は19件、39,000円です]

卓話「醤油の歴史と濱口儀兵衛(後に梧陵)の生涯」
芦川和宏様 (ヤマサ醤油(株)東京支店業務用2課長)

1・醤油の歴史

鎌倉時代 僧覚心が宋の経山寺から紀州湯浅村に経山寺味噌を持ち帰る 仕込みを間違え水分が多く出てしまう → なめると美味しかった → たまりしょうゆの発見

江戸時代初期 醤油作りが本格的に始まる → 紀州湯浅、兵庫県竜野、下総、銚子、野田など

1645(正保2) ヤマサ醤油が銚子で創業 初代濱口儀兵衛は紀州広村出身

・銚子は黒潮と親潮がまじりあい年間を通じて温暖で湿度も高く醤油づくりに向く

・大消費地の江戸と利根川で繋がり、大豆や小麦などの原料も仕入しやすかった

江戸中期 関東で発明した小麦を使った香りの高いこいくち醤油が江戸前の新鮮な魚介類を使った 江戸独自の調理の発達を助ける(鰻かば焼き、鮎、てんぷら、そば・・・)

1864(元治1) インフレ抑制例が公布 → 関東の7蔵が品質を維持するには値下げできないと陳情

・訴えが認められ7蔵には最上しょうゆの称号として上の字がつけられた

・下り醤油が最上で関東は下と見られていたがこれを機に関東ものが全国に広がる

2. 濱口儀兵衛(後に梧陵)の生涯

1820(文政3) ヤマサ醤油7代目として和歌山県有田郡広川町に生まれる

1825(文政8) 幕府が外国船打ち払い令を出す

1833(天保4) 天保の大飢饉が起きる

1852(嘉永5) 儀兵衛は蘭学者佐久間象山の門下生となり勝海舟らと出会う

1853(嘉永6) ペリー率いる黒船が浦賀に来航する 翌年日米和親条約が結ばれ開国する

1853(嘉永6) 七代目濱口儀兵衛を襲名する

1854(安政1) 11月5日安政南海地震が発生(M8.4)、津波により甚大な被害が出る

<安政南海地震における儀兵衛の行動>

・稲むらに火をつけ村人を高台に誘導し津波から多くの人命を救った

・広村を津波から守るため私財を投じ大堤防建設に着手

1855(安政2) 江戸で安政大地震が発生、ヤマサ醤油も江戸の支店が倒壊

1858(安政5) 高さ4.5m x 幅20m x 長さ600mの大堤防完成

1860(慶應1) 天然痘治療のための小石川の種痘所が消失した際私財を投じて立て直す。

1867(慶応3) 大政奉還。徳川治世終焉

1871(明治4) 廃藩置県とともに新政府が誕生、大久保利通に乞われ初代通信大臣に任命される

1885(明治18) 儀兵衛は長年の夢だった欧米視察旅行の途中ニューヨークで客死(66歳)

